

反省

①→寄り付き付近のスクャ。1回目のエントリーは反発が少なかった。2回目のエントリーは、想定したラインを超えたため損切となった。この時点でスクャは終了とした。

②→本当に弱い時はこのエントリーじゃないとエントリーできずに、下落していくのを見ることしかできなくなる。このエントリーの時点で、置いていかれたく無いという気持ちが透ける。やはりこのエントリーは良くない。1回だけしてダメならきっぱり諦めるならまだ良い。

③→利確出来ているが、確認が足りていない。上手くいっているときは、この足が終わるのを待って下落するのを確認してからエントリーしている。このエントリーをしても自信をもってホールドできないから、微益利確となり複数回同じポイントでエントリーすれば損切額の方が多くなり負ける。

④→②と同じポイントでエントリーしている。しっかり確認すればショートでエントリーしなくて済むと、何回も反省しているのに、下落のバイアスが強くここでエントリーしないと置いていかれると自分の感情でエントリー上手くいかない時は、大体このエントリーで負けてる。上手くいく時もあるけど、上手くいく時は圧倒的なトレンドが発生しているとき。今日は、トレンドの起点を狙ったエントリー。このエントリーするときは、圧倒的なトレンドが発生しているときのみとして、今日のようなGDから上方向に推移しているときはやらない。

⑤→②と④と同じパターンでエントリー。こうやって何回も損切となっても、いや下のはずだと目線を意固地に変えられないところが自分の弱点。この損切でさすがに目線を上にした。そこが良かった。今までであれば、目線を変更できずにこの時点で損失が1万円こえていたとおもう。正直②が損切になった時点で、今日は圧倒的に下落するパターンになるとは考えにくいと冷静に目線を一度フラットに戻してバイアスをかけずに環境認識を再度行うようにしたい。

⑥→5995円がかなり意識されていて、大口が集めている感じがしていたためそこ付近で入ってスクャ。値幅を伸ばせる条件が整っていなかったためスクャのみ。結果としては伸ばせばよかったが、ルール通りの確に利確出来た。この箇所では、今日の地合い的に値幅を伸ばす判断はできないからOK

⑦→後場寄り気配が結構上でそのまま上に行くなら様子見かなと思い、もし前場終値付近まで落ちてくるようなら大チャンスではと指値をセット。もし刺さるようであれば約定した瞬間に上にぶちあがるイメージをしていた。しかし、一瞬貫かれた。貫かれたが、一瞬は6100を超える瞬間があると損切しなかった。案の定戻ってきてた瞬間利確出来た。想定と違う動きだったから、欲張らずにすぐ利確した。そうしなかったら損切になっていた。

⑧→⑦の足で下げ止まった所でエントリー。しかし不通に貫かれたため損切。

⑨→下値を追いかけるショート。これはやる価値のないエントリー。再現性もないし、正直取れたのは運。結局このエントリーは、自分の想定外を含み損を抱える覚悟が無いと伸ばせない。自分のやり方的に×

⑩→②・④・⑤と同じエントリー。④と⑤は完全にエントリーしたのは×だったが、今回は違うトレンドで1回目のエントリーだからまだ良しだが、やはり圧倒的なトレンド中でないと本当にやる価値無い。スクャじゃなくて値幅狙いだから一瞬は含み益になっても時間がたてばたつほど損切になる。

⑪上値を圧倒的にブレイクしてぶち上がった。ブレイク後は一回絶対押してくるとブレイク箇所付近で待っていた。しかし想定よりも下げが深かった。あそこまで下げると正直損切するしかない。無理

⑫→⑪損切後に、ここでこれ以上上げると自分には本当にわからないと自信があったからエントリー。刺さって含み益になったが、さすがに上がるだろと思いホールド。で突破されたから損切。本当は⑪で終了しないといけなかったが、さすがに安全だろとエントリーしたがふつうに貫かれた。これ以上やっても損失を繰り返すだけと取引終了。

負けているときは思考が本当に自分から負けに行っているのかレベルで振り返ると無駄なことばかりしてしまっている。さすがに上げすぎとか下げすぎとか、今日はキオクシアが下げだからこの銘柄も下げだろとかそういう思考の時は全然上手く立ち回られていない。